



## 震災避難時の交流の縁を次代に引き継いで。

「入学式で背負っていくランドセルがなかった時、寄付してくれた」「自分と同じ背丈だからと、洋服をもってきてくれた」など、心温まるエピソードが多い会津美里町の方との震災による避難時の交流。しかし、そうした話もなかなか語り継がれておらず、特に3.11後に生まれた小学生の多くは、会津美里町に避難していたという事実すら知りません。そこで、会津美里町教育委員会と檜葉町教育委員会では2年前から、次世代を担う子どもたちの交流を深め、震災避難時の助け合いによる両町民の絆を伝承していくため、交流活動を企画してきました。そして、今年ついに本格的にスタート!!!



8月に美里町の小学生を迎え、1泊2日の交流体験を実施しました!!!

天神岬を拠点として、一日目は震災遺構を共に回って話を聞いた後は、木戸川で思いっきり遊び、カレー作り。二日目は岩沢海水浴場で海水浴を楽しみ、道の駅で温泉に入って裸の付き合い。名残惜しそうに帰りのバスを見送る姿が印象的でした。

冬には会津美里を訪れ、雪上運動会や雪合戦、スキーなどを経験し、美里町の子どもたちと1泊2日を共に過ごします。来年度からは子どもたちが中心となって、震災時の交流を本やDVDにまとめていく予定。震災時の絆をしっかりと語り継いでいきたいと思います!!!



歓迎ムードを演出します



津波の被害を学びました



大はしゃぎで木戸川へ



カレーも力を合わせて!!!



マシュマロ焼きで円陣



初めての海水浴体験の美里の子も



砂に書かれた両町の絆



冬の再開を誓って

# ならば百年祭での地域とのコラボも大成功!!!

地域の皆さんと子どもたちが協働して、地域を盛り上げる「ならばの魅力発信し隊」では、7月から4回にわたって、話し合いや活動を進め、ならば百年祭のお神輿などを作成、当日はお店をだしたり、地域の皆さんと檜葉音頭を踊ったりしました。2年目となる今年はこども園の子どもたちとの参加も増えてきており、**次年度はさらに参画の幅を広げていく予定**です。9月には、新たに木戸ダムスワン祭で屋台を商工会の皆さんと協力して運営します。地域団体の皆様で、子どもたちとのコラボをご希望の方は、お気軽に協働センターまでご連絡ください!!!



今年は3基作成します!



どんな神輿にするか話合



木材の加工も自分たちで!



伝統のお花作りも体験



神輿が仕上がってきました



お世話になった地域の皆さんと 檜葉音頭も一緒に



屋台も頑張って運営しました

## 【家庭教育支援】親子交流レクリエーションを開催します!!!

今年度からスタートした家庭教育支援部門では、**毎週火曜日と木曜日**に支援室「ふらっとながら」を開所しています。今月はフラワーボットのほかタオルアートも行っていますので、作ってみたい方、ちょっと話をしたいという方、お友達やサークル仲間とおしゃべりしたい方など、ぜひいらしてください!!!

また、**10月21日(土)**の午前中には、**あおぞらこども園の研修等でお世話になっている桜の聖母短期大学の堺先生とそのゼミ生の皆さんとともに、こども園児向けの親子交流レクリエーションを天神岬で開催します!!!**「親子」とついていますが、親子でなくても大丈夫!!! おじいちゃんおばあちゃんとお孫さん、兄弟や姉妹でも参加可能です。また、町外に住んでいるお子様やお孫さんと遊びに来ることも可能です。広い天神岬でお子様やお孫さんとの楽しいひと時を過ごしてください!!! 参加申込はこども園を通じてか、直接センターまでお問い合わせください。



### 【地域学校協働センターからのお知らせ】

#### ○ 下校時の見守り活動について

今年度より小学生の徒歩通学圏も広がり、笑みフルタウンからの登下校も始まっております。これから日が短くなる季節となるため、ペットの散歩をしながら、買い物に出かけながら、水やりをしながらなど、ぜひ子どもたちの下校時の「ながら」見守り活動にもご協力ください。よろしくお願いいたします。

【お問合せ先】 檜葉町地域学校協働センター（檜葉小学校 1階） 猿渡 ・ 星  
（直通）070-7421-5156 （教育委員会）0240-23-5515 kyoudou-n@town.naraha.lg.jp